



2025年8月期 決算短信 (日本基準) (非連結)

2025年10月14日

上場会社名 株式会社カワサキ

上場取引所 東

コード番号 3045 URL <https://www.kawasaki-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川崎 久典

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長 (氏名) 池田 喜章

TEL 072-439-8011

定時株主総会開催予定日 2025年11月26日

配当支払開始予定日

2025年11月27日

有価証券報告書提出予定日 2025年11月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期の業績 (2024年9月1日～2025年8月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期	2,291	5.0	516	28.3	514	26.1	338	15.2
2024年8月期	2,182	24.9	402	41.7	408	40.8	293	43.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年8月期	157.58	—	6.0	6.4	22.5
2024年8月期	136.57	—	5.4	5.2	18.4

(参考) 持分法投資損益 2025年8月期 一百万円 2024年8月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期	8,058	5,755	71.4	2,698.65
2024年8月期	8,122	5,554	68.4	2,585.11

(参考) 自己資本 2025年8月期 5,755百万円 2024年8月期 5,554百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年8月期	603	△105	△409	659
2024年8月期	907	△585	21	570

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年8月期	—	22.00	—	28.00	50.00	107	36.6	2.0
2025年8月期	—	25.00	—	25.00	50.00	107	31.7	1.9
2026年8月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		38.5	

3. 2026年 8月期の業績予想 (2025年 9月 1日～2026年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,148	△0.8	233	△10.2	232	△10.2	150	△11.3	69.87
通期	2,233	△2.5	432	△16.1	431	△16.1	279	△17.5	130.02

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年8月期	2,901,000 株	2024年8月期	2,901,000 株
② 期末自己株式数	2025年8月期	768,260 株	2024年8月期	752,260 株
③ 期中平均株式数	2025年8月期	2,146,073 株	2024年8月期	2,148,740 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境においては緩やかな回復傾向が見られたものの、世界経済では米国の通商政策の影響に加え、中東地域の地政学的リスクの顕在化や、それに伴う資源・原材料価格の高騰、さらに円安による物価上昇が節約志向を高める要因となり、個人消費は低調に推移いたしました。その結果、国内外の経済見通しは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下において、当社の服飾事業は、物価高による消費冷え込みの影響を受けつつも、売上は前年実績をわずかながら上回り、収益面でも改善を図ることができました。賃貸・倉庫事業は、引き続き安定した業績を維持し、当社の中核事業として堅調に推移しております。ホテル事業につきましては、大阪・関西万博を契機に多くの観光客が関西を訪れていることから、宿泊稼働率の上昇などの好影響を受けております。

その結果、当事業年度の業績は売上高2,291,251千円（前年同期比5.0%の増加）、営業利益516,121千円（前年同期比28.3%の増加）、経常利益514,762千円（前年同期比26.1%の増加）、当期純利益338,186千円（前年同期比15.2%の増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(服飾事業)

当事業部門におきましては、継続する物価上昇による消費低迷や円安に伴うコスト増の影響を受けました。しかしながら、新製品の投入や通販会社向け売上の増加に加え、自社ECサイトが軌道に乗り始めたことなどから売上は増加いたしました。また、価格改定の効果もあり、営業損失は改善しております。

その結果、売上高は537,913千円（前年同期比2.5%の増加）、営業損失は19,117千円（前年同期は37,787千円の営業損失）となりました。

(賃貸・倉庫事業)

当事業部門におきましては、引き続き倉庫の稼働率は高く、物流需要の堅調さを背景に安定した収益を維持しております。その結果、売上高は1,402,591千円（前年同期比2.7%の増加）、営業利益は588,850千円（前年同期比6.2%の増加）となりました。

(ホテル事業)

当事業部門におきましては、ビジネス利用や大阪・関西万博による宿泊稼働率の向上、ならびにコロナ後の宴会需要の回復などにより、業績は改善しております。なお、引き続きお客様に快適にお過ごしいただけるよう、施設のリニューアルを継続しております。

なお、当事業年度においても、リニューアル工事に伴う費用が発生したこと等から、売上高は350,746千円（前年同期比20.0%の増加）、営業損失は53,611千円（前年同期は114,227千円の営業損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は、前事業年度末に比べて133,800千円(13.4%)増加し、1,136,232千円となりました。この主な要因は、現金及び預金が89,006千円、商品及び製品が19,653千円、売掛金が9,469千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は、前事業年度末に比べて197,468千円(2.8%)減少し、6,922,335千円となりました。この主な要因は、建物（純額）が138,620千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は、前事業年度末に比べて37,542千円(5.4%)増加し、739,163千円となりました。この主な要因は、未払法人税等が23,268千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は、前事業年度末に比べて301,993千円(16.2%)減少し、1,563,894千円と

なりました。この主な要因は、長期借入金が284,580千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、前事業年度末に比べて200,782千円(3.6%)増加し、5,755,510千円となりました。この主な要因は、当期純利益を338,186千円計上したものの、配当による減少113,883千円、自己株式を23,520千円取得したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローを603,808千円確保し、投資活動によるキャッシュ・フローは105,392千円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは409,436千円の支出となったこと等により、前事業年度末に比べ89,006千円増加し、659,350千円となりました。

また、当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前当期純利益514,762千円、減価償却費304,974千円、法人税等の支払額177,847千円等により、当事業年度の営業活動によるキャッシュ・フローは603,808千円の収入(前年同期は907,254千円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による105,391千円の支出等により、当事業年度の投資活動によるキャッシュ・フローは105,392千円の支出(前年同期は585,036千円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による271,920千円の支出等により、当事業年度の財務活動によるキャッシュ・フローは409,436千円の支出(前年同期は21,595千円の収入)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年8月期	2024年8月期	2025年8月期
自己資本比率	70.8	68.4	71.4
時価ベースの自己資本比率	37.6	34.1	38.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.9	1.4	1.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	33.7	160.3	100.7

(注) 1. 時価ベースの自己資本比率は、株式時価総額/総資産により算出しております。

2. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

3. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

4. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(4) 今後の見通し

国内経済は、経済社会活動の正常化が進む中で、景気の持ち直しが期待されております。一方で、円安や資源価格の高騰を背景とした消費者物価の上昇が個人消費に与える影響には留意が必要であり、先行きについては依然として不透明な状況にあります。また、人件費や物流コストの上昇により、引き続き厳しい経営環境が続くものと見込まれます。

このような環境下、賃貸・倉庫事業は更なる業容拡大のため、新倉庫の取得など積極的な投資を行ってまいります。また、服飾事業およびホテル事業におきましては、お客様にご満足いただける商品開発やサービス提供に努め、業績の改善を図ってまいります。

これらにより、2026年8月期の業績予想につきましては、賃貸倉庫事業における新規投資にかかる費用等を勘案し、売上高2,233,645千円(前期比2.5%減)、経常利益431,951千円(前期比16.1%減)、当期純利益279,040千円(前期比17.5%減)を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、引き続き株主の皆様に対する利益配分と継続的な企業発展を経営の最重要課題と認識しており、株主還

元、適切なレバレッジ、成長資金の確保の最適なバランスを念頭に株主還元をしていく考えであります。

なお、当期の配当金につきましては、期末配当金を1株当たり25円とし、次期の配当金については、中間配当金25円、期末配当金25円で年間50円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当事業年度 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	570,344	659,350
売掛金	35,465	44,935
営業未収入金	6,161	7,927
商品及び製品	256,384	276,037
原材料及び貯蔵品	33,591	32,105
前渡金	25,459	52,158
前払費用	40,004	38,441
未収入金	34,083	24,652
その他	1,095	822
貸倒引当金	△157	△199
流動資産合計	1,002,432	1,136,232
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,743,167	6,833,240
減価償却累計額	△3,155,179	△3,383,872
建物（純額）	3,587,988	3,449,367
構築物	456,233	459,770
減価償却累計額	△182,968	△215,945
構築物（純額）	273,265	243,824
機械及び装置	402,469	403,468
減価償却累計額	△217,348	△240,591
機械及び装置（純額）	185,120	162,876
車両運搬具	33,612	33,612
減価償却累計額	△32,477	△32,861
車両運搬具（純額）	1,134	750
工具、器具及び備品	190,433	207,273
減価償却累計額	△155,173	△169,996
工具、器具及び備品（純額）	35,259	37,277
土地	2,571,366	2,571,366
有形固定資産合計	6,654,134	6,465,463
無形固定資産		
ソフトウェア	13,347	9,073
その他	5,872	5,812
無形固定資産合計	19,220	14,885
投資その他の資産		
出資金	6,530	6,531
長期前払費用	7,066	2,603
敷金及び保証金	432,852	432,852
投資その他の資産合計	446,449	441,987
固定資産合計	7,119,804	6,922,335
資産合計	8,122,237	8,058,568

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当事業年度 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,940	10,503
1年内返済予定の長期借入金	271,920	284,580
未払金	46,656	54,091
未払費用	37,689	36,662
未払法人税等	102,893	126,161
未払消費税等	82,989	78,757
前受金	139,887	138,725
預り金	5,918	6,639
賞与引当金	1,183	1,277
その他	1,541	1,764
流動負債合計	701,621	739,163
固定負債		
長期借入金	1,025,300	740,720
役員退職慰労引当金	9,716	12,716
受入保証金	259,676	259,676
資産除去債務	440,009	450,662
繰延税金負債	124,657	100,119
その他	6,528	—
固定負債合計	1,865,888	1,563,894
負債合計	2,567,509	2,303,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300	4,300
資本剰余金		
資本準備金	465,937	465,937
その他資本剰余金	560,000	560,000
資本剰余金合計	1,025,937	1,025,937
利益剰余金		
利益準備金	25,000	25,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,450,000	2,450,000
固定資産圧縮積立金	487,457	459,953
繰越利益剰余金	2,037,249	2,289,056
利益剰余金合計	4,999,707	5,224,009
自己株式	△475,216	△498,736
株主資本合計	5,554,727	5,755,510
純資産合計	5,554,727	5,755,510
負債純資産合計	8,122,237	8,058,568

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
売上高		
製品売上高	524,611	537,913
賃貸事業収入	1,365,970	1,402,591
ホテル売上高	292,293	350,746
売上高合計	2,182,874	2,291,251
売上原価		
製品売上原価	316,719	314,178
賃貸事業原価	691,012	684,588
ホテル売上原価	243,836	231,578
売上原価合計	1,251,568	1,230,345
売上総利益	931,306	1,060,905
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	20,297	20,627
役員報酬	33,846	34,813
給料及び賞与	279,787	288,597
貸倒引当金繰入額	△851	41
賞与引当金繰入額	5,261	4,974
退職給付費用	5,398	4,465
役員退職慰労引当金繰入額	3,000	3,000
法定福利費	40,855	41,218
賃借料	23,635	17,321
減価償却費	11,678	11,633
その他	106,032	118,091
販売費及び一般管理費合計	528,941	544,784
営業利益	402,364	516,121
営業外収益		
受取利息	10	203
為替差益	—	258
受取手数料	1,459	1,324
補助金収入	7,277	—
受取家賃	1,200	1,200
その他	1,616	1,773
営業外収益合計	11,563	4,760
営業外費用		
支払利息	5,548	5,995
為替差損	93	—
雑損失	—	123
営業外費用合計	5,641	6,118
経常利益	408,285	514,762
税引前当期純利益	408,285	514,762
法人税、住民税及び事業税	150,014	201,115
法人税等調整額	△35,174	△24,538
法人税等合計	114,839	176,576
当期純利益	293,445	338,186

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						別途積立金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	4,300	465,937	560,000	1,025,937	25,000	2,450,000	509,538	1,816,266	4,800,805
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩							△22,081	22,081	—
剰余金の配当								△94,544	△94,544
当期純利益								293,445	293,445
自己株式の取得									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△22,081	220,982	198,901
当期末残高	4,300	465,937	560,000	1,025,937	25,000	2,450,000	487,457	2,037,249	4,999,707

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△475,216	5,355,826	5,355,826
当期変動額			
固定資産圧縮積立金の取崩		—	—
剰余金の配当		△94,544	△94,544
当期純利益		293,445	293,445
自己株式の取得			
当期変動額合計	—	198,901	198,901
当期末残高	△475,216	5,554,727	5,554,727

当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	固定資産圧 縮積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	4,300	465,937	560,000	1,025,937	25,000	2,450,000	487,457	2,037,249	4,999,707
当期変動額									
固定資産圧縮積立金 の取崩							△27,503	27,503	—
剰余金の配当								△113,883	△113,883
当期純利益								338,186	338,186
自己株式の取得									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△27,503	251,806	224,302
当期末残高	4,300	465,937	560,000	1,025,937	25,000	2,450,000	459,953	2,289,056	5,224,009

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	
当期首残高	△475,216	5,554,727	5,554,727
当期変動額			
固定資産圧縮積立金 の取崩		—	—
剰余金の配当		△113,883	△113,883
当期純利益		338,186	338,186
自己株式の取得	△23,520	△23,520	△23,520
当期変動額合計	△23,520	200,782	200,782
当期末残高	△498,736	5,755,510	5,755,510

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	408,285	514,762
減価償却費	294,475	304,974
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△851	41
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10	93
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,000	3,000
受取利息及び受取配当金	△10	△203
支払利息	5,548	5,995
為替差損益 (△は益)	93	△26
売上債権の増減額 (△は増加)	10,889	△11,236
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△41,706	△18,167
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,344	△437
その他	302,670	△11,356
小計	977,039	787,440
利息及び配当金の受取額	10	203
利息の支払額	△5,658	△5,988
法人税等の支払額	△64,136	△177,847
営業活動によるキャッシュ・フロー	907,254	603,808
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△583,885	△105,391
無形固定資産の取得による支出	△4,000	-
差入保証金の差入による支出	△3,932	-
差入保証金の回収による収入	12,986	-
その他	△6,205	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△585,036	△105,392
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600,000	-
長期借入金の返済による支出	△483,860	△271,920
配当金の支払額	△94,544	△113,883
自己株式の取得による支出	-	△23,633
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,595	△409,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	△93	26
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	343,720	89,006
現金及び現金同等物の期首残高	226,623	570,344
現金及び現金同等物の期末残高	570,344	659,350

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、財務情報に基づき、事業の種類別に区分した単位により事業活動を展開しております。

従って、当社は事業の種類に基づき、「服飾事業」、「賃貸・倉庫事業」、「ホテル事業」を報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

服飾事業……………シェニール織高級タオル、婦人身の回り品(バック、ハンカチ)、婦人ウエア(ブラウス、セーター)、バス・トイレタリー製品

賃貸・倉庫事業……不動産の賃貸、商品の保管及び荷役の作業、太陽光発電事業

ホテル事業……………ホテルレイクアルスターでの宿泊、宴会、レストラン営業

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	ホテル事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	524,611	1,365,970	292,293	2,182,874	—	2,182,874
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	524,611	1,365,970	292,293	2,182,874	—	2,182,874
セグメント利益又は損失(△)	△37,787	554,379	△114,227	402,364	—	402,364
セグメント資産	481,654	6,550,365	135,381	7,167,401	954,835	8,122,237
その他の項目						
減価償却費	6,104	268,810	13,342	288,258	6,217	294,475
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	4,000	610,550	33,504	648,055	698	648,753

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に余剰運用資金(現金及び預金)及び管理部門に係る資産等であります。

(2) 減価償却費の調整額は、主に全社資産の減価償却費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、損益計算書の営業利益と一致しております。

当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	ホテル事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	537,913	1,402,591	350,746	2,291,251	—	2,291,251
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	537,913	1,402,591	350,746	2,291,251	—	2,291,251
セグメント利益又は損失 (△)	△19,117	588,850	△53,611	516,121	—	516,121
セグメント資産	524,308	6,370,289	141,668	7,036,265	1,022,302	8,058,568
その他の項目						
減価償却費	6,178	273,269	19,455	298,903	6,070	304,974
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,281	92,356	17,341	110,979	988	111,967

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント資産の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に余剰運用資金（現金及び預金）及び管理部門に係る資産等であります。

(2)減価償却費の調整額は、主に全社資産の減価償却費であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の国又は地域の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産の金額がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
司企業株式会社	374,556	賃貸・倉庫事業

当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の国又は地域の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産の金額がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
司企業株式会社	373,033	賃貸・倉庫事業

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
1株当たり純資産額	2,585.11円	2,698.65円
1株当たり当期純利益金額	136.57円	157.58円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	293,445	338,186
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	293,445	338,186
普通株式の期中平均株式数(株)	2,148,740	2,146,073

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年8月31日)	当事業年度 (2025年8月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,554,727	5,755,510
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,554,727	5,755,510
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,148,740	2,132,740

(重要な後発事象)

該当事項はありません。